



肌を感じられる風が涼しさから冷たさに変わり、少しずつ冬の訪れを感じるこの頃。服装の調節が難しい季節ですが、天気や気温の変化をみながら、子どもたちが元気いっぱいにご過ごせるよう配慮していきたいと考えています。

オータムフェスティバルでは友達と一緒に頑張ったり応援したりしながら、身体を動かすことを思い切り楽しみ、子どもたちは、友達との関わりがさらに深まったようにも思えます。園庭では鬼ごっこや様々なごっこ遊びをしたり、砂場では穴掘りや、車のおもちゃを走らせる街づくりをしたりと、誘い合ったり、協力したりしています。子どもたちで考える遊びは発想が面白く、楽しく遊ぶ姿はとても微笑ましいです。

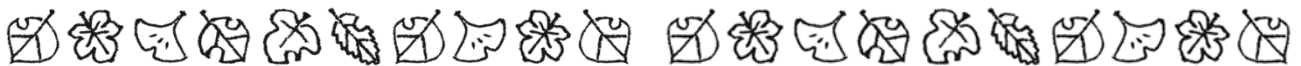
今月はお店屋さんごっこや発表会に向けての取り組みなど、新しいこと楽しいことがたくさんです！子どもたちの思いに共感したり、見守ったり、後押ししたりして、子どもたちが笑顔で元気に過ごしていけるように丁寧に関わっていきます。



♪ 秋見つけ♪

過ごしやすい季節となり、散歩に出かける機会が増えました。春とは違う草花や落ち葉や木の実などをたくさん見たり触れたりすることができ、「どんぐりだ！」「このお花はなあに？」と、秋の自然物に興味津々の子どもたちです。園庭でも落ち葉や植物の種を見つけ、コレクションにしています。遠足には手作りのお散歩バッグをもって行き、たくさん自然に触れながら楽しむことが出来ました。そして、お弁当も何日も前から楽しみにしていた子どもたち。大好きなキャラクターのお弁当箱だったり、大好きなおかずが入っていたり、友達同士で自慢し合いながら、喜んで食べていましたよ！

愛情たっぷりのお弁当の準備、ありがとうございました。



なかよして嬉しいね♡

ある日の給食前、室内遊びの片付けをしていた3人の子が、ブロックを箱に入れ終え、しまう場所まで運ぶとなった時、どうやって運ぶかを揉めてしまいました。「自分がやりたい」「2人はいいけど3人は持ちにくいから嫌だ」と3人それぞれの思いがあるようでしたが、保育士が仲立ちをして話していくと、「じゃあぼくはいいよ」と1人の子が譲り、「じゃあいいよ」ともう1人の子も譲ってくれて、3人でお互いに照れくさそうに譲り合うのでした。そして片付け後、3人で笑い合っ手を繋ぎ、給食の準備に向かう姿にとってもほっこりしました。

まだまだ思いのぶつかり合うことやトラブルになることはありますが、相手の子の思いに少しずつ気づきながら関わろうとする姿も見られるようになってきました。お友達のことを考えられること、言葉で思いを伝えられたことをたくさん褒めていきたいと思ひます。